

賞名	発表	エントリー№	ブロック	水辺の名称	受賞者	賞名
グランプリ	F5	505	近畿	よねがわ 米川	米川よろず会議	子供が遊べる川づくりはまちづくりを超えて流域治水につながったで賞
準グランプリ	C1	301	関東	こやまがわ・もとこやまがわ 小山川・元小山川	早稲田大学本庄高等学院河川研究班	キラキラ本庄メンバーは川の科学で世界を明るく照らし続けていくで賞
準グランプリ	D3	402	北陸・中部	てんりゅうがわ 天竜川(長野県)	特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議	砂礫河原復元技術賞～天竜川の経験が全国へ波及する～
入賞	A3	405	北陸・中部	石川県下の55水系358地点	株式会社環境公害研究センター	産官学の共働で生物データベースが出来上がるで賞
	A5	801	九州・沖縄	べっふぼっとうかめかわおんせん あんきよ すいろ 別府八湯亀川温泉(暗渠)水路	NPO法人北九州・魚部	再発見地は共働で、生き物と音楽とダンスが交わるで賞
	B3	203	東北	ていざんらんがしんぼり 貞山運河新堀	貞山運河倶楽部	遊び心あふれるアートでフットパスを創りま賞
	C4	302	関東	くろめがわ 黒目川	黒目川筋肉部	強く、かしく、しなやかな黒目川のリーダーになるで賞
	D4	409	北陸・中部	しらみねちい 白峰地域	サテライトサークルしらみね大学村	地域共創エネルギー賞～ダムの上流に開ける若者の別天地～
	E3	401	北陸・中部	かけはしかわ 梯川	身近なSDGsの会「ごーる17こまつ」	楽しいそうな様子が同世代を奮起させたで賞
	F3	702	四国	しまんとがわ 四万十川	四万十川財団	リバーマスターで四万十川の魅力が40010(四万十)倍になるで賞
入選	B2	411	北陸・中部	てどりがわ 手取川	白山手取川ジオパーク推進協議会	石の旅・水の旅でジオパークの雄大さを知るで賞
	B4	504	近畿	びわこ 琵琶湖	川のおぢさん 川人(がわと)	遊び心爆発で琵琶湖好きを増やすで賞
	C2	408	北陸・中部	まげがわ 木場湯	北陸大谷学園 小松大谷高等学校	生物部のパイオニアは“いい川の仲間とともに木場湯のホープとして活躍し続けていくで賞
	C3	501	近畿	あかしがわ 明石川	玉一アクアリウム	明石川流域を知り守っていく人材が続々と排出されるで賞
	D2	101	北海道	とかちがわあおいおいなかしまじょうりゅうしつち 十勝川相生中島上流湿地	十勝川中流部市民協働会議	若手技術者育成賞～人口湿地に技術の継承が花開く～
	E5	204	東北	もがみがわ 最上川ほか	特定非営利活動法人パートナーシップオフィス & 全国川ごみネットワーク	高い専門性と継続力が全国をつなぐで賞
	F2	502	近畿	あくたがわ 芥川	芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク (愛称:芥川倶楽部)	ほめ上手、ほめられ上手の芥川王国は永遠に不滅で賞
	F4	410	北陸・中部	すずし 珠洲市内のため池群	珠洲市自然共生室	忘れ去られたため池が震災を経て今また脚光を浴びるで賞
特別賞			ブロック	水辺の名称	受賞者	
広松伝賞			北陸・中部	珠洲市内のため池群	宇都宮 大輔さん(珠洲市自然共生室)	
森清和賞			関東	黒目川	黒目川筋肉部	
“いい川”技術賞			北陸・中部	石川県下の55水系358地点	株式会社環境公害研究センター	
白山手取川ジオパーク特別賞			近畿	芥川	芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク(愛称:芥川倶楽部)	
水辺でつながる石川特別賞			近畿	大戸川・天神川 琵琶湖とその流域	TANAKAMIこども環境クラブ	

*「入賞」は公開討論会(最終選考)まで残ったグループ、「入選」はテーブル選考からの推薦または復活選考で全体選考に上がったグループ

*入選以上の“いい川”“いい川”づくりのキーワードを呈した賞名は、入選者の各テーブルを担当したテーブル・コーディネーター、選考員の方々によるものです。